

第5回総合体育館周辺エリア未来ビジョン検討会議 議事録

1. 日 時 令和7年3月25日（火） 13時00分～13時50分

2. 場 所 松江市役所本庁舎本館3階 第二常任委員会室

3. 出席者

(1) 委員（7名/10名中）

太田敦久委員、白水照之委員、秋田蛭太郎委員、繁浪均委員、
堰大輔委員、中村律委員、湯町信夫委員

<欠席：高須佳奈委員、永澤瑠奈委員、松本朝子委員>

(2) アドバイザー 佐々木克憲氏

(3) 事務局

松浦理事、井上都市整備部長、服部都市整備部次長

政策企画課：井原課長

商工企画課：西田課長

スポーツ課：佐々木課長

都市政策課：陶山課長

公園緑地課：藤原課長、福田係長、石富副主任

4. 次 第

1. 開会

- ・開会の挨拶（事務局）
- ・出席者紹介

2. 報告

- (1) 前回会議のふりかえり
- (2) 松江市議会まちづくり対策特別委員会でのご意見
- (3) パブリックコメントの集計結果

3. 議事

- (1) 総合体育館周辺エリア未来ビジョンの最終確認

4. その他

- ・今後のスケジュール
- ・閉会の挨拶（事務局）

5. 会議経過（別紙のとおり）

1. 開会

(井原政策企画課長)

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。ただいまから、第5回総合体育館周辺エリア未来ビジョン検討会議を開催させていただきます。私は、本日の進行を務めさせていただきます、政策企画課の井原と申します。それでは、開会にあたり、理事の松浦がご挨拶申し上げます。

(松浦理事)

皆さん、年度末のお忙しい中、本日もご出席いただきまして誠にありがとうございます。

この総合体育館周辺エリア未来ビジョンにつきまして、昨年の8月にこの会議を立ち上げさせていただき、今日に至るところまで4回行いました。総合体育館周辺エリアの現状やエリア未来ビジョンの方向性、目指すべき姿、さらには実施手法など実現化に向け、委員の皆様方には大変熱心に議論をいただきまして、本当にありがとうございます。

本日は、先般パブリックコメントということで、これまでに皆様にまとめていただきましたコンセプトを市民の皆様方にご提示し、それに対するご意見を頂戴しました。

そういった視点を織り交ぜた最終案ということで、今日は事務局からご提示させていただき、それについてご議論いただきまして、最終的なとりまとめというような形にできればと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

(井原政策企画課長)

続きまして本日の出席者のご紹介でございますが、大変申し訳ありませんが時間の都合上、お手元に配布しております席次表により割愛させていただきます。なお、本日は高須委員、永澤委員は所用により欠席でございます。ご報告させていただきます。

それでは、これからの議事進行につきましては、要綱の規程によりまして会長が議長を務めることになっておりますので、太田会長、よろしく願いいたします。

(太田会長)

会長の太田でございます。本日もよろしく願いいたします。それではまず会議の運営方法についてです。事務局から説明をお願いいたします。

(井原政策企画課長)

本日の会議につきましては、「松江市情報公開条例」及び、それに基づく「審議会等の公開に関する要綱」の規定により、原則公開となっております。ただし、審議内容に非公開情報は含まれる場合は、審議会の決定により公開しないと規定されています。委員の皆さまに会議冒頭でこの判断をしていただきますようよろしく願いいたします。

(太田会長)

それでは、事務局の方で確認させていただきますが、本日予定している議事の中で、非公開の基準に該当する内容はありますでしょうか。

(井原政策企画課長)

非公開の基準に該当する内容はございません。

(太田会長)

ありがとうございます。事務局から説明がございました、本日の会議は公開とすることに異議はございますか。

(一同異議無し)

(太田会長)

それでは、本日の会議は公開により行いますのでよろしくお願いいたします。次第に沿って進行いたします。

2. 報告

報告(1) 前回会議のふりかえり

(太田会長)

報告事項(1)前回会議の振り返りについて報告させていただきます。事務局から説明をお願いいたします。

(藤原公園緑地課長)

2(1)前回会議の振り返りを報告させていただきます。4 ページ、資料 2 をご覧ください。

協議事項 1 点目の総合体育館周辺エリア未来ビジョン(案)の確認では、第 1 回から第 3 回までの検討会議でのご意見と市民アンケートを参考に、総合体育館周辺エリア未来ビジョン(案)としてまとめた、中心市街地エリアビジョンへの新たなゾーンコンセプトの追加、総合体育館周辺エリア未来ビジョン(案)体系整理表、イメージ図の 3 つの資料をお示しし、パブリックコメント実施にあたり委員の皆様からご意見をいただきましたが、大きく 5 つの項目のご意見がございました。

1 つ目、起業・創業支援、ビジネス交流については、既存施設や他機関との役割分担、ビジネスだけでなくボランティア交流の場としての活用などの意見をいただきました。

2 つ目、交通については、中心市街地の各ゾーンを結ぶ周遊ルートやレンタルサイクルの活用の検討についてご意見がございました。

3 つ目、防犯・安全対策については、利用の少ない時間帯の防犯対策、周辺道路の交通安

全対策について検討が必要であるとのご意見をいただきました。

4つ目、駐車場については、駐車場の利用目的や対象を明確にするべきとのご意見がございました。

5つ目、官民連携・地域経済の循環については、官民連携や地域経済循環を促す仕組みづくりが必要などのご意見をいただいたところです。

これらのいただいたご意見につきましては、今後具体的な検討を進める際に重要な検討項目として検討させていただきます。

また体系整理表、イメージ図（案）の中で必要となる機能施設の交流の機能について前回会議でご指摘いただきましたので、そこについては「起業・創業支援、ビジネス交流の場」から、「起業・創業支援、企業交流の場」に修正してございます。

続いて、協議事項2点目のパブリックコメントの実施については、実施スケジュール、掲出・閲覧場所、意見の提出方法についてご説明させていただき、ご了承をいただきました。

前回会議の振り返りについての報告は以上です。

(太田会長)

ありがとうございました。

報告(2) 松江市議会まちづくり対策特別委員会でのご意見

(太田会長)

続いて、報告事項(2)松江市議会まちづくり対策特別委員会でのご意見について報告させていただきます。事務局から説明をお願いいたします。

(藤原公園緑地課長)

2(2)松江市議会まちづくり対策特別委員会でのご意見について報告いたします。5ページ、資料3をご覧ください。

令和7年2月17日月曜日に市議会のまちづくり対策特別委員会を開催いただき、総合体育館周辺エリア未来ビジョン（案）の作成に至る背景、目的をはじめ、これまで本検討会議で議論した内容や市民アンケート結果など、パブリックコメントを実施する本未来ビジョン（案）の内容についてご説明させていただく機会をいただきました。

委員会では、委員をはじめ傍聴に来られた議員の皆様方より6項目8問の質問がございましたので、これについてご報告いたします。

初めに、市民アンケートでスポーツ施設充実の具体的な内容について質問がありました。具体的な整備内容はアンケートを参考に今後検討を進めると回答させていただいております。

続いて、今後の整備スケジュールについて質問があり、令和7年度に民間事業者からサウンディングを行い具体的な検討を進め、設計、工事は令和10年度を予定しておりますが、

ご提案いただいた内容によりまして変更になる可能性があるかと回答しております。

続いて事業の財源、土地の取り扱い、駐車場・公共交通、くにびきメッセとの連携についてご質問があったところです。これらは非常に具体的な内容についてでございましたので、今後詳細な計画を進めていく中で検討を進めていくという説明をいたしましてご了承をいただきました。

松江市議会まちづくり対策特別委員会でのご意見についての報告は以上でございます。

(太田会長)

ありがとうございました。

報告(3) パブリックコメントの集計結果

(太田会長)

続いて、報告事項(3)パブリックコメントの集計結果について報告させていただきます。事務局から説明をお願いいたします。

(藤原公園緑地課長)

2(3)パブリックコメントの集計結果について報告いたします。7ページ、資料4をお開きください。またお手元にA3両面刷りの資料をご用意させていただいております。皆様からご意見をいただいた原文に対する回答を作成しておりますので、併せてご確認いただけますようお願いいたします。

パブリックコメントの募集期間は、令和7年2月7日から令和7年3月10日の約1か月間行いました。掲出・閲覧場所は、本市ホームページ、市役所本庁舎、支所で行いました。

期間中に合計40件のご意見を提出いただきましたが、これらのご意見全てがより良いエリアにすることを望む意見でございまして、反対する意見はございませんでした。

いただいた主な意見と回答(案)についてですが、40件のうち最初の32件につきましてはスケートボードパークの設置を望む意見でございました。この提案内容につきましては、本ビジョンのアーバンスポーツの場に含まれるものとししましたので、回答(案)といたしましては、今後整備を進めるにあたり民間活力を導入する方針としており、具体的な検討を進める際の参考とさせていただきますとさせていただきます。

なお、資料4、7ページからの資料でございしますが、左側の主な意見の概要欄では要望いただいた内容の要点を青文字で表しております。右側の回答(案)では、要望内容がパブリックコメントを行いました未来ビジョン(案)で設定した必要となる機能・施設の1から10に含まれているものについて青文字で整理し、これらの回答につきましては具体的なご意見でございましたので、具体的な検討を進める際に参考とさせていただきますとさせていただきます。

その他の意見といたしましては、「ロードサイド型商業施設の設置」、「シャワールーム、

更衣スペースなどの設置でスポーツ施設利用者への配慮をしていただきたい」、「日陰や水遊び場、様々な遊具の設置など遊び場の充実」、「総合体育館の出入り口への信号の設置」、「立体駐車場の整備」、「観光導線の整備」、「芝生の広場やイベントスペースの設置」など、エリア未来ビジョン内に記載しているエリアに必要な機能・施設についての具体的な整備内容に関するご意見をたくさんいただいたところです。これらのいただいた意見につきましても、次年度以降に具体的な検討を進める際の参考とさせていただきます。

また、意見には青文字にならないものがございました。7ページのNo. 33と10ページのNo. 39をご確認ください。オレンジ色で記載しておりますが、これらのご意見では、エリアのシンボル、行きたくなるような建築物とございました。これらのシンボリックな施設については、これまでのビジョンの中で導入・検討する機能のいずれにも該当しない視点でございました。この視点につきましては多くのお客様が本エリアへお越しいただけることに繋がると考えられるため、後ほど議事の中で提案させていただきますが、次年度以降に具体的な検討をする際の項目として整理し、13ページ、資料5-3の未来ビジョンイメージ図の中に盛り込むものとして回答させていただきたいと考えております。

なおNo. 39には総合体育館の外観についてご意見をいただいておりますが、すでに基本設計を終えており、変更は難しい状況であることを回答に添えさせていただいております。

また、No. 37では、防災機能についてご意見をいただきました。具体的には核シェルター建設のご提案でしたが、防災の担当課と協議・確認したところ、松江市の原子力災害広域避難計画におきましては、原則避難は自宅または避難所等で行う体制としていることから、この建設は想定をしていないという旨を記述してございます。

パブリックコメントの集計結果についての報告は以上です。

(太田会長)

ありがとうございました。それでは、ご意見等がございましたら挙手の上発言をお願いしたいと思います。

(中村委員)

市議会のまちづくり対策特別委員会のご意見の中でございました今後の整備スケジュールにつきまして、民間にサウンディングをるところからスタートするというお考えのようなのでそのようなことだと思っておりますが、令和10年度を完了としているが前後する可能性があるという記載があります。令和12年(2030年)に国民スポーツ大会がございましたので、松江市のおもてなしとして考えたときに、そこまでには完了すべきではないかと思えました。そのことを意見として申し上げます。

(太田会長)

貴重なご意見ありがとうございました。国スポに向けて整備をとという大変良いご提案で

ございます。そうするとスケジュールをスピードアップしてということになると思います
が、そこも意見を踏まえてこれから協議していただければと思います。

ほかにご意見やご質問がございますか。一人ずつ感想でもいいですし、今後具体案に入っ
ていきますが、具体的な案についてご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

(堰委員)

具体的なことというよりは、パブコメを見て思ったのが、スケートボードはおそらく組織
票だろうと思うくらい数が圧倒的に多いですが、駐車場のことがやはりたくさん書かれて
いるなと思いました。この総合体育館周辺エリアの未来ビジョンのテーマは、「幅広い世代
が交流し、スポーツを楽しみ、緑に憩う」ですが、やはり中心市街地エリアビジョン全体の
コンセプトに「車中心から人中心のまちなかへ」とあり、松江市もウォーカブルシティを目
指していると思います。私も近くの方々とお話しをしても、まだまだウォーカブルなま
ちというより、市民の皆さんの意識が車中心で凝り固まっているなというのをすごく思っ
ています。私が日赤病院の近くのマンションに住んでいるので、今日も歩いてきたのですが、
整備もされており、歩きやすくいいまちだなと改めて思いました。それが、車だとわから
ないじゃないですか。ここのエリアもその意識の変革があってこそそのものがたくさんある
と思うので、併せてそこは整備までにお伝えしていく必要があるのかなという感想でござ
います。

(太田会長)

ありがとうございました。駐車場の検討等、また交通手段の部分が、これから検討材料に
は協議していかないといけないと思います。

秋田委員、何かございますか。

(秋田委員)

今回このパブリックコメントでシンボリック施設という意見、視点というのが導入されま
した。そのシンボリックな施設として割とイメージするのは比較的大型の施設だと思いま
すが、その大型施設が建設されることによって、松江城周辺ゾーンの景観に影響を及ぼす視
点も大事ではないかなと思っています。

また、堰委員からもあった駐車場の話にも重なりますが、駐輪場や多様な交通手段が利用
でき、公園の利用が推進される形での整備がいいのではないかなと考えています。

(太田会長)

ありがとうございました。駐輪場、確かに学生の方々は自転車で移動されるので、そうい
ったことも検討材料に入れていくことが大事かなと思います。

湯町委員、お願いいたします。

(湯町委員)

本日まで色々なことをたくさん言って来た中で綺麗にまとめていただいて非常に感謝しております。その絡みもありますが、パブリックコメントのNo. 39に「エリア内に求めるものが多すぎる」とあります。これは我々が色々と言ってきたからそうなったかなと思います。それに対して、機能や施設の絞り込みや優先順位に関していただいた意見を参考にしながら今後整理していくということでございまして、今後のスケジュールから見ると、サウンディングやプロポーザルを経て整備事業者が決定されていかれるわけですので、そういったことをされる中でうまく優先順位をつけていただけたらいいのかなという感想です。

また、この会議の最初の方の回だったと思いますが、駅前整備の計画もされておりました。そのあたりとの機能分担をきちんとしていく必要もあるという意見が出ておりましたので、そういったことも踏まえて、大変だと思いますが、具体的に進めていただければと思ったところです。

(太田会長)

ご意見ありがとうございます。確かに駅前とこのエリアの導線を繋げてうまくできればという話は最初の方で出ていたと思います。その部分も踏まえてこれから検討していただければと思います。

中村委員、お願いします。

(中村委員)

最近、県外から来られた方と話をしていると、松江城を見に行ったらけれども食事するところがないというようなことをしきりに皆さんおっしゃっています。松江にわざわざ松屋や吉野家、マック、ジョイフルなどを求めてお越しになってはいらっしゃるのではないかなと思います。そういう意味で、飲食店がこのおもてなしスペースにあるということはずごく大事なことだと思います。一方で、例えば三セク、近くで言うとアルネ・津山は大きなものをまちなかにつくっておられますが、オーバースペックになっている部分があります。例えば、松江市内のくにびきメッセの1階には昔レストランがありましたが、人が入らなくて3、4年で出られました。そういった形になってしまうので、30年40年もあのスペースが松江市のおもてなしのスペースとしてあり続けるということ、持続可能性に加えて、もし何かその先でいろんなことがうまくいかないときがあっても、フレキシブルに対応ができるようにしていただきたいです。やってみたはいいけどうまくいなくて行政さんが財政出動をかけていくということではいけないので、やはりそこがしっかりとまわっていくようなプランにしていく必要があるのではないかなと思います。

また、先ほど堰さんがおっしゃったウォーカブルということからすると、ウォーカブルにやりながら、やはり交通計画をしっかりとつくってそれぞれの観光資源や拠点をつなぐ導線

づくりを併せてやっていくことが必要だと思いますし、取り組んでいただけたらなと思っております。

(太田会長)

ありがとうございました。確かに、土日の飲食店、特に日曜の夜は開いている店を探すのは難しいのではないかという状況です。スサノオマジックのホームゲームでナイトゲームがある場合に、アウェイの県外の方にとってはやはり飲食店の開閉が非常に大事なことだと思います。その部分は商工会議所の方でこれから検討しなければいけないことだと思います。堰さんにいろいろご意見をいただければと思います。

繁浪委員、よろしくお願ひします。

(繁浪委員)

先般、旧県立プール跡地で松江にゆかりのある学生がイベントを実施し、約4,000人来場されました。テント設営などで手伝いに行きましたが、テントを設置する場所や車を置く場所、それからお店などを設営して、やはりこのスペースは大事だなと思いました。このようなイベントができる場所というのは、ちょっとした空間があればいいのではなく、車の乗り入れなどしながら準備をするという計画で行くと、県立プール跡地の土地の半分以上を使っていたなと思っています。

また、松江らしさとはなんだろうと思ってずっと考えさせてもらったのですが、そのときに、やはり県立プール跡地あるいは北公園にドンとすごいものをつくるのではなく、松江のエリアをあちこち移動してもらうほうがいいなと。食事をする場所が確かにないのかなという部分がありますが、宍道湖があったり、お城があったりいいものがたくさんあります。それをゆっくり歩いてもらったり、フランスのプチトランのような車両でゆっくりと道を走って公園や堀川遊覧を上から見たり、松江市内をゆっくり散策してもらいたいです。今の時代はスマホを見ればどこに何があるかわかるし、それをどこか一点に集めるのではなく、松江を散策してもらおうというイメージで松江のまちを楽しんでもらおうというやり方がいいのかなと思います。

スケートボードはあの近所としては反対している人もいそうだなと思っています。どちらかという、県立プール跡地は今ままで残しておいてほしいなと私自身は思っています。もうちょっと広く、一畑電車と繋ぐというような、全体のまちづくりという形で、その方向で進めていけたらと思っております。

(太田会長)

ありがとうございました。あの土地はイベントするには最適ですね。昔、サーカスがよくあそこでやっていたのを懐かしく思い出します。それと、観光に来られた方も飲食店があるその位置にあれば最適かと思っています。そういった施設も賑わい・交流の方に入ってい

ますので、これもこの整備事業の中で考えていけるといいのではないかなと思っており
ます。

皆様方から一通り感想等いただきました。副会長から何かございますか。お願いします。

(白水副会長)

金融機関の視点から気づいたところを2点コメントさせていただきます。まず、パブコメ
で幅広いご意見をいただいて非常に参考になったというのが印象です。その中でも気づ
いたところの1点目が、堰様からもありましたが、やはり駐車場に対する意見については全
く私も同じ印象で、利便性を考えると使いたい気持ちは非常にわかりますが、ただ全体の都
市計画の方向性でいうとやはりウォーカブルなまちづくりが今進んでいますので、その
バランスですね。過剰に駐車場ばかり多くするとやはり車中心の地域になってしまいます。
せっかくこれだけ情緒豊かないろんな資源がありますので、歩きながら楽しめるようなま
ちづくりをぜひ検討いただいきたいというのが1点目でございます。

2点目が、資料8ページ目ですが、パブリックコメントの中で、具体的に言うとNo.34で
す。コンセプトがスポーツを楽しむ、そして緑に憩うということで、34番目の方のご意見
が、スポーツを楽しんだ後に、リラクゼーションというかシャワールームがあると良いとい
うのは、他のエリアでも例えばランニングをした後に憩えるような場所をつくられている
ケースは多いです。スポーツ×ホスピタリティというか、スポーツを楽しんだ後にそういう
方々がリフレッシュできる場所というものを集めるというのもひとつあるかなと思います。
余談ですが、最近個人的にランニングをしており、国宝や宍道湖の夕日を眺めながらランニ
ングできるエリアなんてあまりないです。それだけ環境がいいところですよ。ただ、思ったよ
りランニングしている人は多くないかなという印象もあるので、ぜひこういうのも、しっか
り楽しんでいる方を想定して、その方々が汗を流せる場所、サウナがあってもいいと思っ
ていますが、サウナやお風呂なども、エリア内だけでなく周辺を楽しんだ人たちがここでリラ
ックスできるような場をつくってもいいかなと思います。このあたりはビジネスにしてい
く視点が大事なので、今後民間のアイデアをぜひ聞いていただきながら事業化を検討いた
だけるとありがたいかなと思います。

(太田会長)

ありがとうございました。

続きまして、佐々木アドバイザーお願いいたします。

(佐々木アドバイザー)

今回のビジョンが市民の方々にご理解いただいて、期待が高まっているのが良かったな
と思っています。感想が4つあります。1つは、他の委員の意見にもありましたが、駅前と
の連携を意識していただきたいと思います。駅前と本エリアについて、1+1が3や4にな

るように、両方でさらに魅力が高まるようにしていくのが大事ななと思いました。

駐車場の話が出ていますが、市でおそらく駐車場整備計画という計画をお持ちだと思います。公共として駐車場はこのようにあるべきだというようなことが書いてあるのですが、駅前のこれからの方向とこのエリアのこれからの方向を踏まえて、例えば駐車場整備計画の見直しが必要かどうか、公共側としても駐車場について面的に考えていかなければいけないのかなと思っております。

それから、これから実際に官民連携のスキームの検討が始まると思いますが、色々と検討課題もでてくるかなと思います。前々回の資料であったように、PFIなどいろんなパターンがあり、官民連携の進め方はかなりオーダーメイド的なところもあるので、事業者や市民の方々からたくさん話を聞いて模索しながら市役所の中で検討されていくことと思います。

最後に、市民の方々の交流の拠点やおもてなしのようなことがコンセプトの中にあります。そのためには、市民の方や地元の方々の関わりしろが多いほうがいいと思うので、ユーザーとして訪れるだけでなく、運営側にも関わってこんなことができるかもしれない、こんなことやりたいといういろんな方のご意見、そういうことも並行して聞いていかれると良いと思います。学生さんや協議会さん、地元のまちづくり団体さん、経済界さんなどの、こういう場所ができるのなら、こんなことがやってみたい、やれるかもという関わりしろをお聞ききして、それを合わせて官民、地元の方々をうまく巻き込んでいくというのがこれから大事ななと思いました。

(太田会長)

ありがとうございました。

先ほどシンボルマークの件は、秋田さんからご意見がありましたので、ぜひともシンボルマークについては、今後どのような形になるかわかりませんが、今後の意見としていただいてぜひとも具体化していただければと思います。

3. 議事

議事(1) 総合体育館周辺エリア未来ビジョンの最終確認

(藤原公園緑地課長)

3(1)総合体育館周辺エリア未来ビジョンの最終確認について進めさせていただきます。

11 ページから 13 ページにパブリックコメントでいただいた意見を参考とした未来ビジョンの最終版として、資料 5-1、5-2、5-3 の 3 枚ございます。

11 ページには、中心市街地エリアビジョンへの新たなゾーンコンセプトの追加といたしまして、これは第 4 回から内容の変更はございません。中心市街地エリアビジョンに、「幅広い世代が交流し、スポーツを楽しみ、緑に憩う 総合体育館周辺ゾーン」として新たなゾーンを追加いたします。そしてこのテーマに基づき、実現したい将来像として 3 つの将来像を設定いたしました。それにつきましては、12 ページの総合体育館周辺エリア未来ビジョ

ン（案）の体系整理表でございます。これにつきましても内容に変更はございません。

整理表では、大きな視点となるゾーンと具体的なビジョンを検討するエリアに区分いたしまして、大きな視点となるゾーンではテーマと実現したい将来像を記載し、具体的な視点となるエリアには縦に旧県立プール跡地の賑わい・交流エリア、その下に北公園のスポーツ・遊びエリアを区分して、横方向に実現したいエリアごとの方向性として3つのコンセプトを詳しく記載しております。その右側に必要となる機能・施設との相関を横に繋いで表現しておりますが、「④起業・創業支援、企業交流の場」、「⑤幅広い世代の交流の場」につきまして第4回にご指摘いただいた内容で変更をさせていただいております。

続きまして、資料5-3、13ページ、総合体育館周辺エリア未来ビジョン（案）のイメージ図をご覧ください。先ほど報告事項でもご説明いたしました、パブリックコメントで意見のございましたシンボリック施設について、このエリアに多くの方がお越しいただくことになる機能・施設として、今後具体的な検討をする際の項目の1つとして重要ではないかと考えております。この資料5-3のイメージ図の下、中央左側に、実現に向けたその他の検討項目といたしまして赤く記載しておりますが、「エリアのシンボル・ランドマークの機能」といたしまして、ここに整備する建物などがこうした機能を持つとより良いのではないかと追加で盛り込み、最終の未来ビジョンのイメージ図として考えております。

この成果を含めたものをビジョンの最終としたいと考えておりますので、提案させていただきたいと思っております。ご説明は以上でございます。

（太田会長）

ありがとうございました。それでは、今ご説明がございましたが、皆様よろしいでしょうか。

（一同異議無し）

（太田会長）

では、これで進めさせていただきたいと思っております。どうもありがとうございました。

4. その他

その他(1)会議録について

（井原政策企画課長）

本日の会議録につきましては前回同様に市のホームページに公開することになっております。そのため、本日ご出席の委員の皆様、会議録をお送りいたしまして、ご確認をお願いしたいと思っております。ただ、委員の任期が今月末までとなっておりますが、若干過ぎるかもしれません。ご理解いただいてご確認いただけたらと思っております。よろしく願いいたします。

(太田会長)

事務局から会議録の確認の提案がされましたがよろしいでしょうか。

(一同異議無し)

その他(2)今後のスケジュールについて

(井原政策企画課長)

今後のスケジュールでございます。資料の1番最後のページ、資料6をご確認ください。右側の令和7年度からの予定でございます。令和7年度にサウンディング型の市場調査の実施を現在計画しております。その後、民間事業者からの提案を受けまして、プロポーザルを実施し整備事業者を決定した後に整備がスタートということを想定しております。ただ、調査結果や民間事業者等の提案内容がいつ頃出てくるか不確定でございますので、あくまで想定ということでご承知いただけたらと思います。先ほど、中村委員からありました国スポに向けてまでのところで意識しながら進めていきたいと考えております。

(太田会長)

ありがとうございます。皆様、ほかに何かございますか。

(松浦理事)

委員の皆様には大変ご熱心に議論いただきましてありがとうございました。今、今後のスケジュールについて事務局からお話もありました。これはあくまで想定ということでございますので、この通り進むかどうかは今のところ不確定なところがたくさんありますけれども、今回この委員会で取りまとめでいただきましたのは本当に入り口中の入り口で、コンセプトをまとめていただいたということになります。パブリックコメントでもございますように、今後具体的なものがどんどん煮詰まってまいりますと、なかなかいろんなところに壁が生じてまいるということはあるかと思えます。そういったことも含めまして、市と民間の方々とは知恵を絞りながら実現に向けて邁進してまいりたいと考えております。

先ほど委員からお話がありましたが、駅前デザイン会議を現在並行して進めさせていただいております。ここと、スタートアップ関係、起業・創業支援といったことが少し似通うところもあります。既存の施設もありますので、そういったところとどのように役割分担をするかということもテーマのひとつになるかと考えております。

駅前デザインもそうですが、コンセプトだけを取りまとめていただいて終わりではなく、これから数年かけて実行に向けて様々なことを調整していくために、どのような形になるかわかりませんが、せつかくこうやってお集まりいただいた委員の皆さんに、大なり小なり関わっていただいて、最後の実行まで見届けていただきたいという思いもございます。具体

的にどうなるかはまだわかりませんが、またお力添えをいただけたらと思いますので、今後も引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

(太田会長)

松浦理事、ありがとうございました。

それでは以上を持ちまして、本会議にかかる全ての議事が終了いたしました。委員の皆様方には円滑な議事進行にご協力いただき本当にありがとうございました。それでは事務局にお返しいたします。

5. 閉会

(井原政策企画課長)

太田会長には円滑な議事運営をいただきまして、誠にありがとうございました。また、委員の皆様方におかれましては昨年 8 月から全 5 回に渡り会議にご出席いただきましたこと改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

今回策定するビジョンの実現に向けまして、先ほど理事からありましたように、具体的な整備を今後進めていくこととなっておりますが、委員の皆様にご意見をいただきまして十分踏まえまして進めてまいりたいと思います。今後も引き続きご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上をもちまして、総合体育館周辺未来ビジョン検討会議を終了させていただきます。長い間に渡りましてご参加いただき、誠にありがとうございました。